2026 年 11 月 12 日

各　位

会　　社　　名　　長　野　計　器　株　式　会　社
代表者の役職名　　代表取締役社長　佐　藤　正　継
（ コード：７７１５　東証プライム ）
問 い 合 せ 先　　常 務 取 締 役　角　龍　徳　夫
（TEL　０３－３７７６－５３３３）

設備投資（新工場建設）に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月 12 日開催の取締役会において、「圧力センサ工場および圧力計工場の２工場」を現在の丸子工場（長野県上田市）敷地内に建設することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．設備投資の背景・目的

近年、AI・データセンター向けを中心に半導体に関連した投資が活発化するとともに、製造現場におけるデジタル化や自動化が進展し、圧力センサの需要拡大が見込まれております。また、当社が創業以来生産してきた機械式の圧力計についても、プラント・インフラ分野を中心に底堅い需要が続いております。当社は、今後さらに高まる圧力センサ需要に応えるとともに、圧力計の歴史と技術を継承し、さらなる進化を図るため、圧力センサ工場および圧力計工場をそれぞれ建設します。

両工場の建設を通じて、生産能力の増強および生産体制の効率化を図り、需要拡大への対応と安定供給体制の強化を目指してまいります。

２．設備投資の概要

	Ⅲ期棟 工事	Ⅳ期棟 工事
（１） 生産品カテゴリ （主な内容）	圧力センサ事業 （製造ライン新設）	圧力計事業 （上田計測機器工場から製造移管）
（２）投資額	約２５０億円	
（３）立地	長野県上田市御岳堂 （丸子電子機器工場 敷地内）	
（４）着工時期	２０２８年 夏	
（５）操業開始予定	２０３０年 春（Ⅲ期棟・Ⅳ期棟 共に）	

Ⅲ期棟工事は、新成膜ラインを中心とする圧力センサ製造設備を導入し、生産能力の増強と安定供給を図ります。Ⅳ期棟工事は、老朽化が進む上田計測機器工場から圧力計の生産機能を移転し、効率的かつ安定した生産体制を確立します。

３．今後の見通し

本件による 2027 年 3 月期の連結業績予想への影響はありません。今後、投資額の確定など、翌期以降の業績に重要な影響が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上